



国際会長主題 「より良い明日のために今日を築こう」 (Building today for a better tomorrow) Jennifer Jones (オーストラリア)

アジア太平洋地域会長主題 「アクション」 (Action) 田中 博之 (日本)  
 東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動！」 山田 敏明 (十勝)  
 東新部部長主題 「心を尽くして、YMCAのために」 小川 圭一 (東京世田谷)  
 クラブ会長主題 「クラブライフを楽しもう」 朝倉 正昭 (東京世田谷)  
 Enjoy your club-life!

会長 朝倉 正昭  
 副会長 松井 直樹  
 書記 松井 直樹

## 2019年12月会報

強調テーマ

\* E M C ・ M C \*

Membership & Conservation

会計 小原 武夫  
 直前会長 寺門 文雄  
 担当主事 池田麻梨子

### ↑今月の聖句

天使は言った。「恐れるな。私は民全体に与えられる大きな喜びを告げる。

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。

この方こそ、主メシアである。

But the angel said to them, "Don't be afraid!

I am here with good news for you, which will bring great joy to all the people.

This very day in David's town your Savior was born—Christ the Lord!

新約聖書ルカによる福音書 第2章10-11節  
 (小川 選)

### <第1部クリスマス礼拝>

司会 小川 圭一 君  
 司式 都民教会 岡崎 岳 牧師  
 奏楽 佐藤百合子さん  
 1. 前奏 (黙祷) 奏楽者  
 2. 讃美歌 讃美歌 21・248 番「エッセイの根より」 一同  
 3. 祈禱 小川 圭一君  
 4. 聖書 ルカ 2:1-20 小川 圭一君  
 5. 説教 「最初のクリスマス」 岡崎 岳 牧師  
 6. 讃美歌 讃美歌 21・258 番「まきびとひつじを」 一同  
 7. 祝禱 岡崎 岳 牧師  
 8. 後奏 奏楽者

### <第2部：クリスマス祝会>

司会 小原 武夫 君  
 1. 開会点鐘 朝倉 正昭会長  
 2. ワイズソングと信条 一同  
 3. ゲストとビジター紹介 朝倉 正昭会長  
 4. 食前の祈り 村野 繁 君

### ★ 12月例会プログラム

とき 12月20日 18:00~20:30

ところ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F

電話 03-3420-5361

11月のデータ	会員在籍 11名	例会出席者 11/15日(金)	11月のBF 切手 0g 現金 円 累計切手 0g	ニコニコファンド 11月 7,423円 年度計 32,524円
	出席率 100%	会員 11名 メネット 0名 メイキャップ 0名 ゲスト 1名 ビジター 3名 合計 15名		
第2例会 11/28日(木) (9名出席)	朝倉、岩崎、小川、小原、川嶋、寺門、松井、村野、池田 (太田ビジター)	すずらん会参加者 11/28日(木)	東京世田谷ワイズメンズクラブは 2019年10月31日 社団法人日本 キリスト教海外医療協力会(JOCS) に年会費10,000円を納入し継続しま した。	注: JOCS 献金記録の掲載 すずらん会やコミュニティコンサート ではかねてよりJOCSへの応援を行っ ている。 使用済み切手とワンコインの 献金など。
		ゲスト 45名 スタッフ 13名 合計 58名		

- 5. 会食
- 6. アトラクション・オークション 峰 毅 君
- 7. ハッピーバースデー 佐藤百合子さん  
結婚記念日 該当者なし
- 8. 諸報告
- 9. 閉会点鐘 朝倉 正昭会長

### ※ 本日のメインプログラム

伝統的な世田谷クラブのクリスマス例会は、牧師をお招きしての礼拝と祝会の二部制です。

今年は、下北沢すずらん会の会場として長いお付き合いの東京都民教会の岡崎牧師にお願いしました。また、すずらん会のサポーターの教会役員の皆様もご参加下さいます。第二部は通常の例会点鐘からスタートしますが卓話なしの祝会で、美味しいクリスマス料理、チャリティーオークション、音楽などのアトラクションなど。今年はマリリンの賛美歌研究序論など。

オークション用の献品をたくさんお持ち下さい。友の会候補のお友達もお誘い下さい。

(小川 記)

### ※ 11月例会報告



11月15日(金)に例会が開催された。10月中は東新部部大会の準備に追われ、11月は台風19号の影響から11月3日の銀座ライオンでの東新部部大会、11月16日の東新部第2回評議会の後だったので、久しぶりの通常例会の開催となった。

テーマは、トラベルパートナーズ社と協力したドイツ研修ツアーが一昨年の5月と今年の6月にあったので、「ドイツにおける高齢者ケアと多世代型交流住宅」ということで、私がお話しさせて頂いた。

総論としては、世界の高齢者福祉制度の3つのセクターについて、各論の内容としては、ドイツの特徴的な高



齢者福祉事情や宗教改革の影響によるボランティア思想の影響、社会保険制度の原点、多世代型交流住宅運動の現状など。



中でも、張替ワイズが、遠方の御親族の介護に当たられるため、一応形としては休会されることになった。特に長年住まれたドイツでの大変貴重な経験をお話し頂いた。

また、小川ワイズが住んでいるシェアハウス「笑恵館(しょうけいかん)」の大家さんの田名夢子さんが御出席され、シェアハウスの建設に至る貴重な経緯や今後のホスピス活動についての展望をお話し頂いた。

なお、池田担当主事が通常例会に初参加して頂いた。  
(松井 記)

### ※ 第2例会(11月28日)打ち合わせ事項

12月ブリテンについて：原稿締め切り日と印刷日を決める

締め切り日：12月3日(火)まで  
印刷日：12月6日(金) 3:00～

#### 2 報告事項：

11月の例会プログラムについて

寺門 文雄 君

11月16日(土)第2回東新部評議会について  
東京YMCA本部(早稲田)

11月21日(木)東京YMCA午餐会  
卓話者：福島揚(立教大学・日本聖書神学校・東京神学大学兼任講師)  
環境問題・「地球のためのキリスト教」

希望ヶ丘保育園「ねがい」の件。友の会と共に  
11月26日(火)13:00～現地集合(雨天決行)  
その他について

台風19号・15号被災地支援の件

#### 3 協議事項

① 在京ワイズ合同新年会の件  
1月11日(土)13:30～(受付)

映画 岡留幸助物語「大地の歌」

② 東日本区シンポジウムの件  
2月1日(土)13:00～

- ③ 東新部フレッシュワイズセミナー  
2月15日(土)16日(日)13:00~16:00  
山手センター
- ④ 東京西クラブとの合同例会  
3月19日(木)、18:45~
- ⑤ 第3回評議会  
山手センター  
4月18日(土)13:30~ 集合12:00
- ⑥ 寺門文雄ワイズからの今後の組織体制の在り方について  
9月以降の東新部の運営を含めての実行可能な組織体制づくりについて  
友の会を正式に発足させた件  
候補者選びについて  
朝倉会長のレジュメをたたき台にしたアクションプログラムの作成と年間スケジュール表の作成
- ⑦ その他  
被災地支援について

1

☀ 希望が丘保育園【ねがい】のガーデニング  
その2



紅葉の美しい秋も長雨が続き、あっという間に冬の寒波が訪れ12月となりました。希望が丘団地は、

大木の樹林に囲まれ都会の中にあるオアシスともいえる自然環境を保つ場所ですが、このシーズンとなると落葉に悩まされ団地の管理人さん達は掃き掃除で大忙しです。

保育園【ねがい】も日々降り注ぐ落ち葉を清掃し、保育環境を整える仕事に手が回らずワイズの活躍を待っています。落ち葉は、次年度の腐葉土として循環されるように大切に保存され処理されます。

世田谷ワイズは、友の会の方々と共に12月12日(木)13:00~16:00にクリスマス・新年を迎える園児達に綺麗な園庭を提供するため第1回ワークDayとしての奉仕日を設け今後は毎月定例会と出来れば良いと思います。

(寺門 記)

☀ 2019年度東日本区東新部 部大会報告

当初予定した10月12日(土)は台風19号の直撃を受け11月3日(日)に順延。それでも、山田理事と山下書記をはじめ70名を超えるゲストメンバーをお迎えしての開催。「歌声でつなごう、ふるさとを」をテーマに、クラブや部を超えて、歌声の活動を展開して相互の交流によるCS活動の再認識と推進の機会となりました。

YMCAすずらん会がスタートして17年。世田谷区内4箇所に拡大し、延べ年間七千人の皆さんと歌っています。東京YMCAのボランティアオブザイヤーに

選ばれたことや、町田地区をはじめ様々のエリアで歌声活動が継続されていること、世田谷クラブと東新部の皆が支え推進していることを確認報告しました。また、YMCA学生リーダー諸君が、会場案内やキャンプソングの披露などで大会を応援してくれたことは、大きな喜びです。

席上献金は、石巻広域クラブと、東京YMCAの保育園「ねがい」に、さらに石巻の食品を販売、献金とは別のカンパも集まりました。

(小川 記)

☀ 会長通信 1912

今年、早くも師走を迎え、ただ何となく気ぜわしく、巷の商業主義に踊らされているような気分です。2010年の東日本大震災以来、毎年自然災害に見舞われて、今年も15号、19号台風に見舞われ広範な地域で多くの惨禍を体験しました。今後を見通して見ると、南海トラフ、東海沖地震によるマグニチュード9以上の巨大地震が想定されていますし、地球温暖化の影響で台風が大型化するだけでなく多発するとも予報されています。これらは、全て自然災害ですが、少子高齢化の更なる進行、大都会

への一極集中化が、これらの自然災害の被害を更に悪化させるとも言われています。これらの状況に対し、人災を招かずに被害をどう少なく出来るのでしょうか？こう上げてくると、悲観的な材料ばかりが目につくのですが、これらの惨禍が同時並行で全国で一斉に起きる事は考えにくいと思います。それだけにワイズメンズクラブ、YMCAのような地域奉仕団体がやらなければならない事は山積しているのではないのでしょうか？私は、今まで通りの取り組みでは、間違いなく対応できません。4、50年前とは我々を取り巻く環境は激変しているのです。環境が変われば、それへの対応は当然変わらなければならないのは自明です。私は日本のワイズの組織体制そのものを見直さなければならないと考えますし、各クラブでの情報交換や、コミュニケーションのあり方も大幅に変えなければならないと考えます。私は、能動的に“繋げる”努力が今までより数倍要求されると考えます。東日本区が実施したアンケート調査の結果を見れば、大多数の会員の方は、今のままではワイズメンズクラブは、消滅する、ないしは衰退するとお答えになった方は92.8%に達します。半面82%の方は、ワイズメンズクラブを存続させたいと回答されています。国際協会の指針である

“Challenge 2022”にあるように、まず各クラブが、現状に対する共通認識を確立するのが第一優先です。その共通認識に基づいて、行動可能な行動計画を各クラブが作る必要があります。これをリードするのが区、部、クラブのリーダーです。我々に時間の猶予はありません。行動＝結果を会員全員が見える事がなければ、達成感を感じる事は出来ず遅かれ早かれ、皆さんが言われている通りワイズメンズクラブは衰退ないしは消滅する事になります。

(朝倉 記)

#### \* 今後の卓話予定

- 1月 これからの活動の方針について
- 2月 池田麻梨子担当主事 フロストバレー報告  
(ティム・クックさん) いずれ

#### \* 今後のスケジュール

- 12月7日、14日、21日 15:00～  
下北沢駅前クリスマスキャロリング
- 12月7日 (土) 南センター子どもクリスマス会  
経堂緑岡教会
- 12月12日 (木) 希望ヶ丘保育園「ねがい」  
落ち葉掃き 13:00～
- 12月13日 (金) 下北沢 すずらん会  
クリスマス会
- 12月15日 (日) 東京YMCAクリスマス  
オープンハウス会 東陽町
- 12月18日 (水) 三茶 ボラセン クリスマス会
- 12月19日 (木) 経堂 YMCA すずらん会  
クリスマス会

## ☀ YMCA NEWS

11月1日～3日に、米国フロストバレーYMCAにて東京-フロストバレーYMCAパートナーシップ40周年記念キャンプが行われ、約70名が集い、東京YMCAからも菅谷総主事をはじめ会員・職員合わせて9名が参加した。式典ではフロストバレーYMCAから東京YMCAに歴代のパートナーシップディレクターの名前が刻まれたプレートが贈られた他、出席者のスピーチや過去の映像を通じて、パートナーシップの歴史や意義を振り返った。

台風15号と19号で大きな被害を受けた千曲川付近の長野市に職員3名を派遣し、社会福祉法人賛育会と協力して、災害ボランティアセンターの運営を行った。

11月22日～24日に長野市北部でボランティアワークキャンプを実施し、医療福祉専門学校と社会体育・保育専門学校の学生、山手学舎・舎生、ユースボランティアリーダー、スタッフの計15名が参加し、味噌醸造場や個人宅の泥かき作業を行った。今後、国内のYMCAが協力し、ボランティアワークキャンプ、リフレッシュキャンプ、子どもたちの心のケア等の支援活動を進めていく予定。



- 12月10日 (火)  
3法人合同クリスマス礼拝・祝会  
(AVACO 基督教視聴覚センター)
- 12月13日 (金)  
台風被災地支援チャリティーコンサート  
(早稲田奉仕園スコットホール)